

平成27年度事業計画

特定非営利活動法人 長野サマライズ・センター

平成26年10月1日から平成27年9月30日まで

1, 事業の方向性

- ・一番の活動目標を「初等中等教育で普通学校に通う難聴児の授業支援制度実現」とすることは変わらないが助成金事業の採択動向で、活動が限られる可能性が高い。寄付募集などを通して、引き続き全国の難聴当事者・保護者団体との連携、医療関係組織、大学、学生、企業などと幅広い連携をたよりに、さらに支援制度実現に向けた環境作りを進める。
- ・一方で、認定NPO法人の取得を行い、同時に各種基盤強化助成を受けながら、自立と継続が可能となる組織づくりを目指していく。
- ・独自遠隔支援システムを活用して、各種個人向けサービスを開始し、それにより、ニーズをくみ上げ、企業等への確にフィードバックして、より支援を進む環境づくりを目指す。
- ・聴覚障害児支援では、保護者に向けたサポート事業を発展させると共に、幼児段階からの啓発事業の研究に新たに取り組み、より早い段階からの聴覚障害理解を目指す。

2, 事業実施に関する事項

○ 特定非営利に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施場所	従事者 の人数	受益対象者の範囲及 び人数	支出額 (千円)
パソコン要約筆記通訳者の派遣を行う事業	要約筆記委託事業	H25.10.1~H26.9.30	事務所、 県施設、各市町村施設	20名	全国 3000名	600
パソコン要約筆記通訳の人材発掘と育成事業	養成講座実施 県内の勉強会を運営	H25.10.1~H26.9.30	拠点 長野、塩尻、佐久	8名	長野県民 400名	200
IT技術の福祉分野への活用を推進する事業	情報収集と提供	H25.10.1~H26.9.30	事務所等	4名	全国活動者・支援団体、企業等 1000名	320
要約筆記・パソコン要約筆記についての相談と助言に関する事業	全国パソコン通訳者のネットワーク化	H24.10.1~H25.9.30	事務所等	4名	全国活動者・支援団体、企業等 200名	1000
障害者・青少年の生きがい作りと人材育成事業	教育現場での授業サポート	H24.10.1~H25.9.30	県内小中学校	20名	聴覚障害児童・学生 350名	200
	テープ起こしデータ入力	H25.10.1~H26.9.30	事務所等	12名	地域住民 市町村等 150名	800
	助成事業	H25.10.1~H26.9.30	全国各地	20名	聴覚障害者・県 全国活動者等 100名	900
その他、目的達成のために必要な事業	PR活動	H25.10.1~H26.9.30	事務所等	6名	依頼側、参加者 聴覚障害者、市民 7000名	680
	助成事業等	H25.10.1~H26.9.30	事務所等	4名	依頼者、参加者、 聴覚障害者等 1000名	2400
一般管理費	事務作業等諸経費	H25.10.1~H26.9.30	事務所等	4名	30名	1800